

第18回放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成25年11月21日 18時30分開始

2. 開催場所 FMぎんが2階会議室

3. 委員の出席

委員総数 8名

委員出席 6名

出席委員の氏名 井手聡委員長 中間隆志委員 加藤俊文委員

吉見満雄委員 藤崎剛委員 下吉秀知委員

放送事業者側出席者 中崎宗治代表取締役社長 中崎啓文局長 濱田英作

4. 議題 ①これまでに頂いた意見、答申に対しとった措置などの報告
②放送エリア拡大に伴う今後の番組方針などについての意見交換

5. 議事の概要

これまでに頂いた意見、答申に対してとった措置等を報告するとともに、10月25日の放送エリア拡大に伴う今後の番組方針などについて意見交換を行った。

6. 審議内容

中崎局長 これまでに頂いた意見、答申に対する措置等を報告した。

- ・おはら祭りにFMぎんが連として参加した。
- ・近隣小学校のバザー参加と開催情報のラジオ放送活用。
- ・公共掲示板でエリア拡大及び地域リポーター募集を行った。
- ・小学校の作文コンクール優秀作品を放送する特別番組の編成。
- ・児童作曲コンクールの優秀作品を放送する特別番組の編成。
- ・現在着手中の新番組企画の内容説明と進捗状況。

井手委員長 FMぎんがもエリア拡大に伴い、リスナー規模も拡大することを見込み、ラジオリスナーをモニターにしたマーケティングに活用できる企画を行ってみてはどうか？

吉見委員 井手委員長の意見は良いと思います。販促用にモニタを活用する方法は様々なところでしばしば行われています。

中崎局長 FMぎんがに出入りするスタッフだけでも、幅広い層のモニターは確保できます。リスナー向けも含めて検討していきます。

加藤委員 エリアも拡大し良い番組企画も出てきている中で、いよいよこれからFMぎんがも本格的な成長の時期に来たと考えます。各番組、スポット枠などスポンサーの目標設定もその規模に合わせて、少し無理するくらいの気持ちで計画してみてもいいですか？

中崎社長 加藤委員からスポンサーの話が出たが、現在の番組スポンサーやスポット枠の販売をしていく中で、まだ中小企業や小規模店舗には、ハードルが高い価格設定があるという意見も頂いている。スポット枠の販売単位など工夫をする余地を認めているので、対応して行く方針である。

加藤委員 価格のイメージを分かりやすく伝えるには、それぞれの枠のCM単価を何かに例える手法もある。また、運転中のラジオ聴取を見込んでタクシーの後部広告などで一定の成果を得た局もあるというので、例えばタクシー会社などとの連携を検討してみてもいいか？

井手委員長 今回子どもたちを取り扱う特別番組企画や、スポーツ番組、音楽番組などの新番組が出ているようだが、地方議員のラジオ版市政、県政報告会のような番組企画があるのも良いと考える。

吉見委員 政治に関する題材は公平性が重要です。どういう切り口で行くのが肝要となると考えますが、そこを上手く調整するならばとても良いものになるのではないのでしょうか？

中崎局長 それでは、エリア拡大に伴い今後の番組編成方針などについて意見交換をしたいと思います。

加藤委員 基本的な方針はこれまでと同様でよいと考えます。これまで地元の西伊敷を中心に伊敷地区で行ってきた、地域密着、より細かい地域情報を扱うという手法を他地域にも当てはめてより多くの地域の細やかな情報がFMぎんがの放送で聴く事が出来るというのが理想であると考えます。

中間委員 やはりその時も、商店街や町内会、PTAまたその他それぞれの地域で活動を行う団体との関係を密にして情報を拾って行くという手法が良いでしょう。

中崎社長 エリア拡大に伴い、カバーしてる地域の各団体を既にある程度把握しており、順次協力関係の構築をお願いして行く方針です。

7. その他連絡事項

次回番組審議会を平成25年12月14日(土) 17:00より鹿児島勤労者交流センターにて開催する事を確認した。

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

- ① 自社放送：平成25年12月16日午前9時からの音楽番組の前半に特番で放送
- ② 書面の備置き：平成25年12月13日から、当該事項を記載した書面(議事録)を事務所へ備置き
- ③ インターネット：平成25年12月13日より当社インターネットのホームページに転載

以上

議事録作成 濱田 英作